

愛知

世の中の「小さな困りごと」を解決する企画商品を エンドユーザーへ届ける！ ステッカー印刷屋と挑む to C 販路開拓

ものづくり

プロボノ

営業・接客・カスタマーサポート

新規事業

マーケティング

広報・PR

プロジェクトの背景や思い

スクリーン印刷を核とした特殊印刷加工の太美工芸。「作れば売れる」時代は終わり、コロナ禍での受注の減少を受け自主企画のto C商品を制作して販売するも、エンドユーザーへ直接商品を届けるto C事業は会社として初。世の中の小さな困りごとを解決する商品を、消費者のもとに届けるため販路開拓へ挑みます。



当社は特殊印刷加工に特化した印刷会社で、主にステッカー製作を行っています。印刷業界の中でも特殊な技術を要する分野のため、他の印刷会社からの仕事に応える町工場的な働き方をしてきました。仕様に合わせたコストと品質と納期対応で、業界の皆さまから支持いただいています。しかし、町工場は作る専門、売りはお客任せでは勝ち残れない時代となり、当社独自の販売力を高め、会社を進化させようと考えています。当社は5年前から企画商品のネット販売を開始し、コロナ禍の今、新規事業として一般消費者向け商品の販路拡大を試みています。

プロジェクトが目指すこと

コロナ禍の今必要とされている「置き配」ドアノブプレートや「ソーシャルディスタンスステッカー」など、小さな困りごとを解決するような商品を自社で企画し販売しています。生産設備があるからこそ少数生産での販売や、商品の横展開をしていく事が容易に出来、世の中の困りごとに柔軟に対応することが出来ます。しかし、世の中の困っている人の所にその商品情報が知られていないのが現状です。今回のチャレンジでは、このような商品を世に広め、必要な人にどうしたら届けることが出来るのかを考えたい、そして、その商品を元に自社企画商品全体の販売数や販路の拡大を目指していきたいです。このチャレンジで得たノウハウを社内に残し、売る力を身に付け、さらなる飛躍に繋げたいと考えています。

プロジェクトパートナー



◎団体紹介

スクリーン印刷は、ひと刷りひと刷りと手間をかけて作り上げるものです。ひとつひとつの作業にまで魂を込め、丁寧で正確な製品づくりを心掛けています。お客様の期待を裏切らず、期待を超えて喜んでいただくために、そしてお客様の困りごとを私たちのできることで解決するため日々仕事に励んでいます。なんでも相談しやすく、身近な存在としての企業を目指しています。

団体名 太美工芸株式会社
代表者 代表取締役社長 野田哲也
事業内容 スクリーン印刷を核とした
特殊印刷加工。特にステッカー
印刷を得意としている。
所在地 名古屋市西区中小田井2-75-2

代表取締役社長 野田哲也

名古屋市生まれ。大学卒業後、同業者での修行を経て2004年4月に太美工芸株式会社へ入社。2015年11月に代表取締役社長に就任。また、名古屋而立会やスクリーン印刷青年会などの同業者団体の会長を務めた。

募集要項

ゴールはto C販路開拓のノウハウ共有！印刷屋の新規事業のマーケティング・営業を仕掛ける仲間を募集！



仕事内容

【0】企業理解

- ・ 当社の事業概要、自主企画商品開発の背景、現状などを共有します。

【1】販売戦略

- ・ 商品の特性を把握し、このプロジェクトで力を入れて販売する商品を選定します。
- ・ 商品ごとにターゲットを決定・競合の調査をします。
- ・ 必要に応じ営業・広報のための素材・情報を集め、資料を作成します。
- ・ ターゲットに届けるための戦略設計（ECサイトの活用、SNS・広報などの空中戦の設計）と、営業先のリストを作成します。

【2】販促活動

- ・ SNSやECサイトを駆使し、ターゲットに届けるための販売促進を仕掛けてゆきます。
- ・ 必要に応じ、営業にも行っていただきます。

【3】ノウハウ共有

- ・ 3か月間のトライアンドエラーを通じて得たノウハウを社内に残すため、マニュアルを作成します。

当社としてもまだまだ手探りの事業ですが、共に考え挑戦してくださる仲間を募集します。

期待する成果

- ・ 自主企画商品のターゲットの言語化
- ・ 営業・広報のための資料やリストの作成
- ・ to C営業の実践、販路拡大への挑戦
- ・ 社内にとC営業のノウハウを残すためのマニュアルを作成

得られる経験

- ・ 会社初の試みとなるto C営業の戦略設計・実行
- ・ 世の中の小さな困りごとを解決する商品を直接顧客に届ける経験
- ・ 町工場的に仕事をしていた会社の新たな船出を共にする経験

対象となる人

- ・ 世の中の小さな困りごとに対してアプローチしたい方
- ・ お客様の困りごとを解決することを共に喜んでくれる方
- ・ 不確定要素が多い中でも、仮説に基づき行動を続けられる人方

活動条件

- ・ 週1回、1-2時間程度のチームミーティングで進捗共有を行います。
- ・ チームミーティングで出た個人・チームタスクに取り組み、次週また持ち寄ってもらいます。

給与待遇

—

活動場所

- ・ リモート可。
- ・ 必要に応じて本社へ入社、販路開拓時に各営業先へ。